

— 未来を生き抜く力をつけるための学校のかたち —
学校教育の“いま”と“これから”

懇談会特集

第2号

統合懇談会を開催

西脇東中学校と黒田庄中学校の統合に向けて

▶問合せ 学校適正推進課（市役所内線4024）

小野市立小野南中を視察

第2回統合懇談会では、統合後の学校規模をイメージするため、小野市立小野南中学校を視察しました。同校は各学年が2～3クラスで、西脇東中学校と黒田庄中学校を統合した新学校より少し大きい規模の学校になります。



視察では、授業や部活動での生徒の様子を見学。指導方法や地域との関わりなどについて話を聞きました。また、学校の概要や現状、生徒指導の工夫点のほか、小野市の特徴である脳科学に基づく小中一貫教育などの説明を受けました。

▷旧校舎と新築校舎を比較し、子どもたちの教育への影響はあるのか▷どのように中学校同士が連携しているのか——など、委員が学校関係者にさまざまな質問をし、統合に向けて役立つ視察になりました。

西脇東中・黒田庄中を見学

第3回統合懇談会では、お互いの学校を見たことがない委員が多かったことから、西脇東中学校と黒田庄中学校の現状を知るため、学校長の案内で両校を見学しました。



見学した委員からは「両校とも子どもたちの思い出がたくさん詰まっていると感じた」といった感想のほか、両校の良い点や改善が必要な点も多く聞かれました。



西脇東中学校と黒田庄中学校の統合は、統合懇談会での協議や保護者、住民の皆さんのご意見を参考にして、活用する施設などを決定することとしており、令和9年度の統合校開校を目指しています。今回の視察や見学を踏まえ、第4回統合懇談会からはグループワークを行います。

第2回と第3回の懇談会通信を市ホームページ＝QRコード＝で公開しています。また、過去の懇談会の状況も市ホームページに掲載しています。

